

一般国道58号 宜野湾道路に係る新規事業採択時評価

1. 事業概要

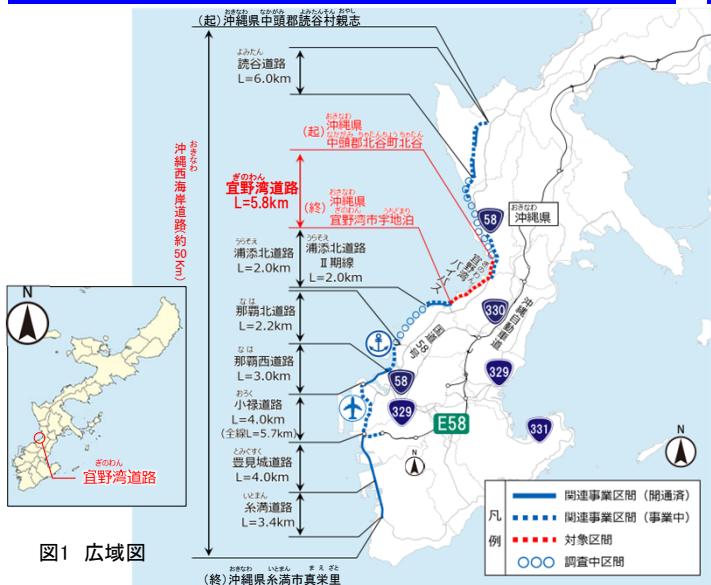


図2 事業位置図

・起終点: 沖縄県中頭郡北谷町北谷
～沖縄県宜野湾市宇地泊
・延長等: 5.8km
(第1種第3級、4～6車線、設計速度80km/h)
・全体事業費: 約1,710億円・計画交通量: 約56,800台/日

乗用車	小型貨物	普通貨物
約45,500台/日	約6,700台/日	約4,600台/日

①路線概要

・沖縄西海岸道路は沖縄県中頭郡読谷村から沖縄県糸満市に至る延長約50kmの高規格道路。このうち、宜野湾道路は沖縄県中頭郡北谷町北谷から沖縄県宜野湾市宇地泊に至る延長5.8kmの自動車専用道路

②事業目的

・国道58号北谷町から宜野湾市の交通渋滞の緩和、交通事故減少に伴う安全性の確保を図るとともに、中南部西海岸の連絡による那覇港・那覇空港とのアクセス強化や物流の効率化、観光産業を支援

③事業実施に向けた検討状況

・沖縄西海岸道路は上位計画として地域高規格道路(H6.12月)、沖縄プロック新広域道路交通計画(R3.3月)、那覇広域都市計画(R4.11月)に位置づけ
・地域課題等をふまえ、計画段階評価(R3.1月～R4.12月)において以下の政策目標を設定し、ルート構造を検討

①産業観光振興を支援する道路ネットワークの強化

②幹線道路の機能向上(交通渋滞の緩和・安全性の確保)

2. 評価結果

費用便益分析	■費用便益分析結果(貨幣換算可能な効果のみを金銭化し、費用と比較したもの)					防災機能評価	■道路ネットワークの防災機能評価結果				
	B/C	(参考)※4	EIRR※1	総費用	総便益		改善ペア数	脆弱度(防災機能ランク)	累積脆弱度の変化量	改善度	評価
4%	1.6 (1.3)	2.2				9 (3)	1.00 [D] (1.00) [D]	1.00 [D] (1.00) [D]	4.40 (7.14)	0.08 (0.05)	○ (○)
[2%]※3	2.1 (2.1)	2.9	6.3% (5.6%)	11,007億円※2 (1,137億円※2)	17,271億円※2 (1,532億円※2) [参考] C02排出削減便益: 46億円						
[1%]※3	2.6 (2.6)	3.6									

注)費用便益分析結果は、沖縄西海岸道路全体(読谷村～糸満市)を対象とした場合()書きの値は事業化区間を対象とした場合

※1: EIRR: 経済的内部収益率

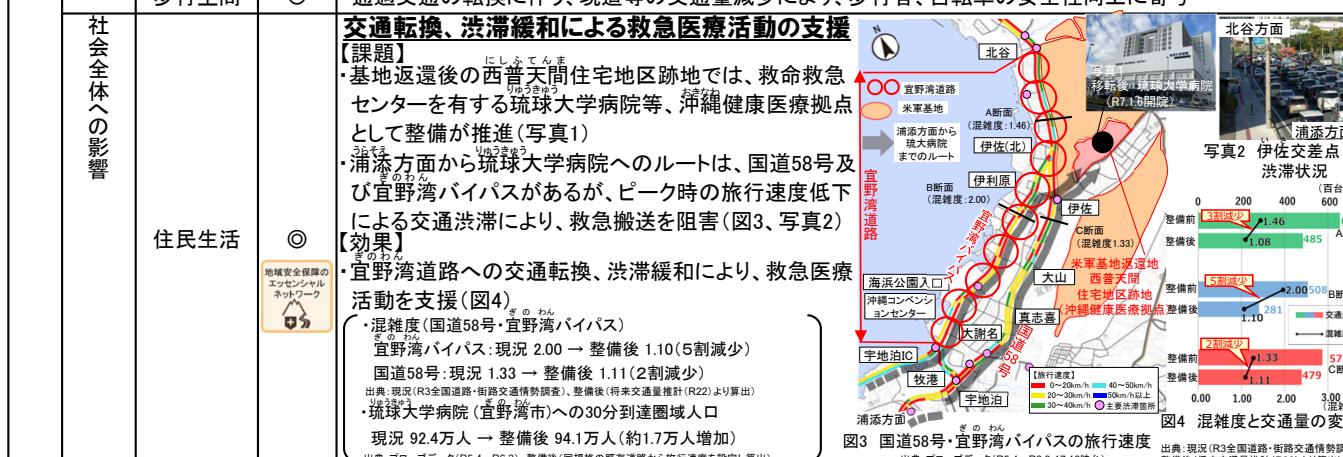
※2: 基準年(令和6年)における現価値を記載(現在価値算出のための社会的割引率: 4%)

※3: 比較のために参考とすべき値として設定した社会的割引率

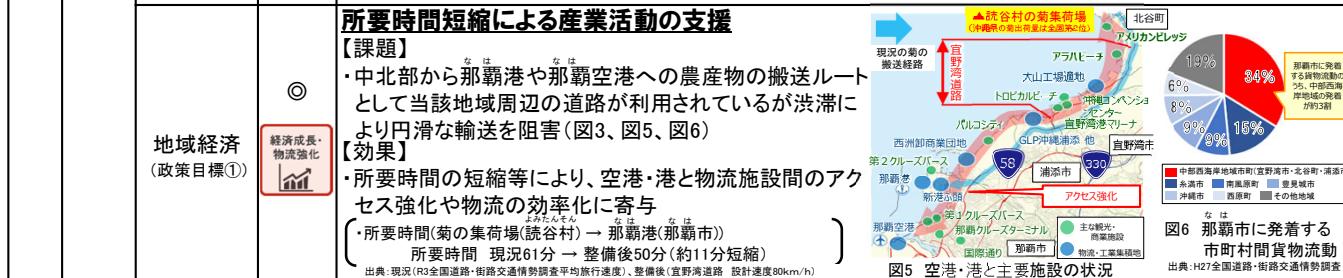
※4: 参考として多様な便益を算出

注)上記の値は、親町～真米里を対象とした場合、下段()書きの値は事業化区間を対象とした場合の防災機能評価結果※被災する拠点の最寄りインターチェンジを拠点と評価

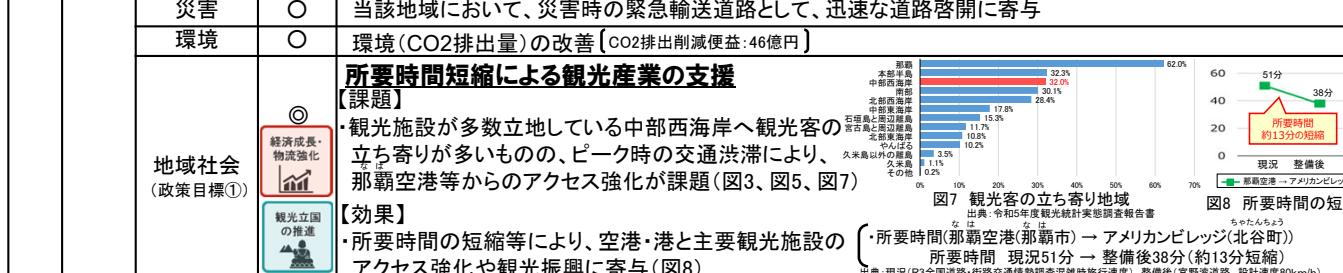
事業の影響	評価項目			評価	内容		
	の歩自影行動 響者車へや	歩行空間	社会全体への影響		内容	内容	内容
渋滞対策 (政策目標②)	◎		渋滞緩和による効果	◎	交通転換により、渋滞緩和が図られる(図4)(混雑度の改善[現況]1.46 → [整備後]1.08(3割減少))		
事故対策 (政策目標②)	○		渋滞緩和による効果	○	交通渋滞の緩和により、死傷事故が減少し、安全性が向上(死傷事故件数[現況]79件/年 → [整備後]62件/年(2割減少))		
歩行空間	○		渋滞緩和による効果	○	通過交通の転換に伴う、現道等の交通量減少により、歩行者、自転車の安全性向上に寄与		
住民生活	◎		渋滞緩和による効果	◎	交通転換、渋滞緩和による救急医療活動の支援		
地域経済 (政策目標①)	◎		渋滞緩和による効果	◎	渋滞緩和による効果		
災害	○		渋滞緩和による効果	○	渋滞緩和による効果		
環境	○		渋滞緩和による効果	○	渋滞緩和による効果		
地域社会 (政策目標①)	◎		渋滞緩和による効果	◎	渋滞緩和による効果		



出典: 現況(R3全国道路・街路交通情勢調査)、整備後(将来交通量推計(R22)より算出)



出典: プローブデータ(R3.4～R6.3)、整備後(現況(現況)と現況(整備後)の路線距離から旅行速度を設定し算出)



出典: H27全国道路・街路交通情勢調査

図7 観光客の立ち寄り地域

出典: 令和6年度観光統計実績報告書

図8 所要時間の短縮

出典: 現況(R3全国道路・街路交通情勢調査)、整備後(現況(現況)と現況(整備後)の路線距離から旅行速度を設定し算出)

※本事業は、リスク分析を行うとともに、着工前重点準備を実施。

一般国道58号 宜野湾道路に係る新規事業採択時評価

